


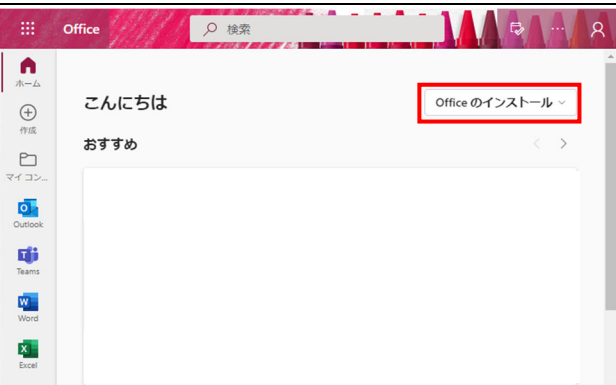

Office365 ProPlus インストールマニュアル (Windows)

➤ Office365 ProPlus とは

東海大学では Microsoft と EES 契約を結んでいることで、Office 365 ProPlus を使って最新の Microsoft Office 製品を個人所有の様々なデバイス(パソコン【Windows/Mac】やタブレット【Windows/iPad/Android】、スマートフォン【iOS/Android】)にインストールすることができます。

利用者 1 人(1 アカウント)のライセンスとして、各デバイスでそれぞれ 5 台まで(パソコンで 5 台、タブレットで 5 台、スマートフォンで 5 台)Office をインストールすることができます。デバイスによって利用できる Office のアプリは異なります。本資料では Windows11 パソコンで Microsoft Edge を使ってインストールする場合の手順を説明します。(OS バージョンや Web ブラウザーによって説明と若干異なる場合があります。ご注意ください。)


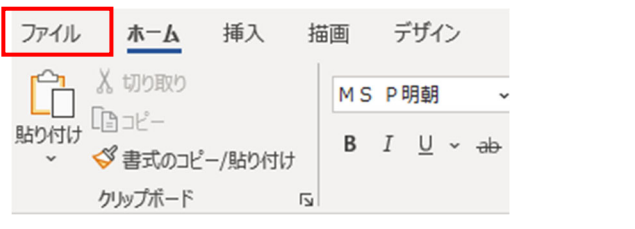
➤ Office365 ProPlus のインストール

<p>① Web メール(T365)にサインインします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユーザー名:教職員番号/学生証番号 ・パスワード:大学システムを利用する際のパスワード 	
<p>② 画面右上の「Office のインストール」をクリックします。</p>	
<p>③ 「Office 365 アプリ」をクリックします。</p> <p>④ ダウンロードした OfficeSetup.exe ファイルを実行します。</p>	

	
<p>⑤ インストールが開始します。</p>	
<p>⑥ インストールが完了しました。</p>	
<p>⑦ ライセンス認証の画面が表示した際は、以下の情報を入力してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> •サインイン ID 教職員: 教職員番号@cc.u-tokai.ac.jp 学生: 学生証番号@cc.u-tokai.ac.jp •パスワード 大学システムを利用する際のパスワード 	

➤ ライセンス認証の確認

Office 製品はライセンス認証がされないと利用できません。Office365 ProPlus の場合は T365 のユーザー名を使ってサインインすることでライセンス認証が行われます。インストールした Office 製品がライセンス認証されているかの確認方法を、次に説明します。(説明では Word で確認する方法を紹介しています。)


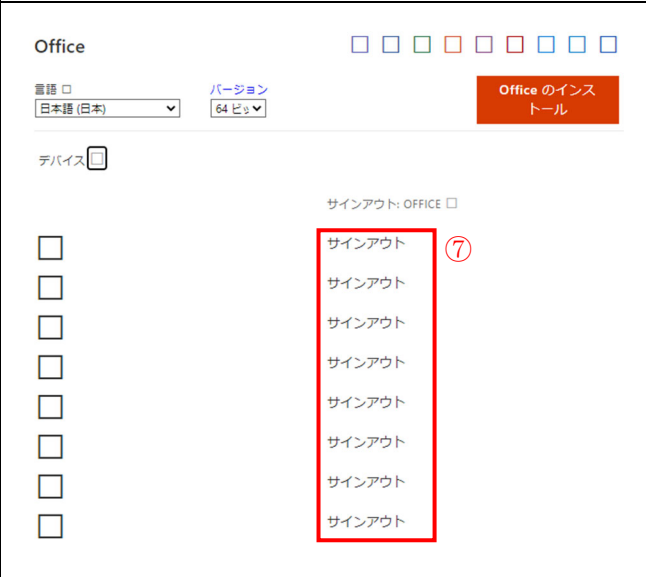
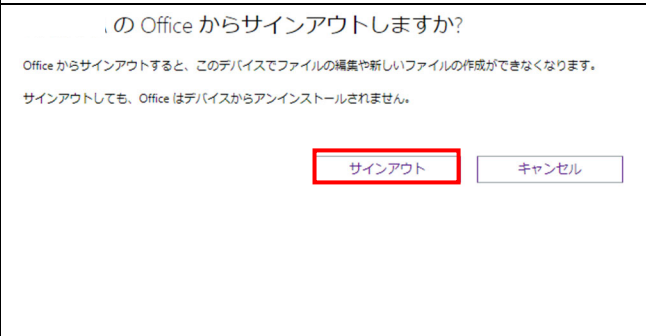
<p>① Word を起動した画面の右上にサインインしたユーザー氏名とサインイン ID (教職員番号、または学生証番号@cc.u-tokai.ac.jp) が表示されていれば、正常にサインインがされています。</p>	
<p>② 文書作成画面を開き、画面左上にある「ファイル」を選択します。</p>	
<p>③ 左側メニューから「アカウント」をクリックします。</p>	
<p>④ 製品情報に『サブスクリプション製品』と表示されていれば、ライセンス認証済みを意味します。</p>	

ライセンスの確認はインターネット経由で Microsoft と通信しており、30 日ごとに行われます。確認がされない場合は、Office 製品が利用できなくなります。インターネットに接続してライセンス確認ができる環境をご準備ください。

➤ Office365 ProPlus を使用しているパソコンの確認

T365 の画面から Office 365 ProPlus をインストールしているパソコンを確認することができます。また、Office 365 ProPlus の利用が不要になったパソコンからライセンスを取り外す(失効する)ことも、T365 の画面から行えます。パソコンの確認、及びライセンスの失効方法について、次に説明します。

<p>① Web メール(T365)にサインインします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユーザー名:教職員番号/学生証番号 ・パスワード:大学システムを利用する際のパスワード 	<p>T365-サインイン</p> <p>東海大学コミュニケーション&コラボレーションシステム</p> <p>ユーザー名とパスワードを入力してください。</p> <p>ユーザー名: <input type="text"/> (学生証番号・教職員番号等)</p> <p>パスワード: <input type="password"/></p> <p><input type="button" value="サインイン"/></p> <p></p>
<p>② 画面右上の「Office のインストール」をクリックします。</p>	
<p>③ 「その他のインストールオプション」をクリックします。</p>	
<p>④ [アプリとデバイスを表示]をクリックします。</p>	<p><input type="checkbox"/> Office アプリとデバイス</p> <p>Office は、最大で 5 台の PC または Mac、5 台のタブレット、および 5 台のスマートフォンにインストールできます。</p> <p><input type="button" value="Office のインストール"/></p> <p><input type="button" value="アプリとデバイスを表示"/></p> <p><input type="checkbox"/> サブスクリプション</p> <p>お持ちの製品とライセンスを確認します。</p> <p><input type="button" value="サブスクリプションの表示"/></p> <p><input type="checkbox"/> セキュリティとプライバシー</p> <p>アカウントを保護して、重要なプライバシー設定を優先順位に連立させます。</p> <p><input type="button" value="セキュリティとプライバシーの管理"/></p> <p><input type="checkbox"/> アプリの権限</p> <p>データへのアクセス権があるアプリ: 29</p> <p>データへのアクセス権のあるアプリを管理します。権限は、必要に応じて、いつでも取り消すことができます。</p> <p><input type="button" value="アプリの権限の変更"/></p>

<p>⑤ デバイスにチェックを入れます。</p>	
<p>⑥ Office 365 ProPlus がインストールされているパソコンの一覧が表示されます。ここから、ライセンスをいくつか使っているか、どのパソコンにインストールされているかを確認できます。</p> <p>-----</p> <p>⑦ ソフトウェアの画面から、特定のパソコンのライセンスを失効することができます。ライセンスを外したいパソコンを確認し、「サインアウト」をクリックします。</p>	
<p>⑧ ライセンスを失効する場合は、「サインアウト」をクリックします。</p> <p>再度サインインするとライセンスが再認証されるので、これまでと同じように利用できるようになります。対象のパソコンで Office365 ProPlus を使わない場合は、アンインストールしてください。</p>	

以上